



名も無き蝶が

嵐を起すまで

黒澤ひかげは、見知らぬ部屋の中で目を覚ます。
壁中に飾られた蝶の標本は美しくも異様で、
まるで異世界に迷い込んだようだった。

そんなひかげを出迎えたのは、
「くろ」と名乗る、
まるで作り物のように美しい少年。

くろはひかげに言う。

「率直に言うと君、死んじゃったんだよね」

ひかげは交通事故で命を落とし、
とある未練を抱えて
自分の元にやってきたのだと。

「ひとつ僕と契約代わりの賭けをしよう」

提案された対価と共に、
ひかげは未練を晴らすため、
現世に蘇る。

これは、少し変わった
ひとりの男の復讐劇。

キャラクター

くろ



烏龍街にある秘密館「揚羽堂」の主である少年。現世に未練のある者にある賭けを持ち掛けて、対価として現世に蘇らせて遊んでいる。蝶と紅茶が好き。

黒澤 ひかげ



「揚羽堂」に迷い込んだ。ごく普通の男性。ある未練を晴らすため、くろとの賭けに乗る。誠実で真面目な性格で、それは遺憾に対しても同じ。

青柳 あさぎ



16歳の女子高校生。男勝りな性格で、女子より男子とつづむのが好きなタイプ。事故で入院しており、10日は目を覚ましていない。

青柳 るり



あさぎのひとつ違いの姉妹とは違い、大人しく、人付き合いは苦手なタイプ。妹を心配して、毎日入院する病院に通っている。

北の主



くろと同じく烏龍街に住む謎の少年。街の北端にあるアパートの管理人をしている。くろとは茶飲み仲間であり、大敵の仲。

貴族の国の手帳にあると云われる街、烏龍街。そこには未練のある魂たちが集まり暮らしているという。街の中心部には青柳家の吹き抜ける御蔵閣が、その路地裏には盛がゆめめく怪しい秘密館が、北の外れには喜ばた一軒のアパートが建っていて、小さく弱い「主」たちが管理している。そうして烏龍街が生まれたのか、烏龍街とはなんなのか、すべてを知るのは、北の主、ただひと

トラックリスト

01. 僕に嵐を見せてくれ
02. 16歳の、女子高生
03. なんか別人みたい
04. 絶対俺はお前を許さない
05. 私のせいじゃない
06. 騙してゴメン
07. やっぱり変だと思うぞ
08. お前は運が悪かった
09. 名も無き蝶が嵐を起すまで
10. 閑話〜主役のお茶会〜



スタッフ

制作 MärchenMarch
イラスト あきの
楽曲 涼風ひさめ

キャスト

くろ	かずらなつ
黒澤ひかげ	天合正太郎
青柳あさぎ	みや。
青柳るり	大野みやこ
北の主	橘こむぎ

内村通法郎, 凱, 清澄ユユキ, 榊孝祐, 羽森つぐみ

16.10.30



本作品の無断転載・複製(コピー)はご遠慮ください。また、権利者の許諾なくインターネット上のネットワーク配信は著作権者へ配布、またネットラジオ局等へ配布することを禁止します。